

平成21年度事業
鹿嶋市教育行政評価報告書

平成22年11月
鹿嶋市教育委員会

はじめに

平成 20 年度から教育行政評価を実施し、今年度で 3 回目を迎えました。過去 2 年間の経過を踏まえ、今年度はより客観的な自己評価を実施すべく、評価手法に B S C (バランス スコア カード) の考え方を導入しました。

B S C の考え方にに基づき、各事業について「平成 21 年度教育行政評価シート」(以下「評価シート」という。)を作成し、自己評価を行いました。各評価シートを基に、鹿嶋市教育行政評価委員会では 5 回にわたる審議をいただきました。各委員の皆さまには改めて感謝申し上げます。

鹿嶋市教育行政評価委員会の答申を受け、今般、報告書を作成いたしました。この報告書を基に、来年度以降の事業の改善、教育行政のあり方について検討をして参ります。

平成 22 年 11 月

鹿嶋市教育委員会委員長 伏見 文

目 次

はじめに

目 次

I	鹿嶋市教育行政評価委員会答申	P 1
	はじめに	
	総合評価	
	1 平成 20 年度教育行政評価に対する改善の取組みについて	
	2 平成 21 年度教育行政運営方針における主要事業評価について	
	(1) 教育委員会の活性化と教育行政事務の執行体制について	
	(2) 教育基本計画の着実な推進について	
	3 教育行政評価の構造及び進め方等について	
	(1) 教育行政評価の仕組みづくりについて ー成果としてー	
	(2) 評価システムの改善について	
	4 教育行政評価委員会審議経過	
	5 評価委員会委員名簿	
II	鹿嶋市教育行政評価シートについて	P 9
	1 鹿嶋市教育行政評価シート作成にあたって	
	2 鹿嶋市教育行政評価事業一覧	
	重点目標 1 豊かな心と生きる力の育成	
	重点目標 2 学力の確実な向上	
	重点目標 3 郷土理解教育と国際理解教育の推進	
	重点目標 4 スポーツ・芸術文化活動の振興と市民交流の推進	
	重点目標 5 安心して学べる教育環境づくり	
III	教育行政評価による改善等の取組み	P 63
	1 自己評価手法等について	
	2 平成 20 年度教育行政評価に対する改善の取組みについて	
	(1) TT・AT・NLT の配置基準, 執務内容の明確化	
	(2) まちづくりセンター(地区公民館)事業の評価と市民活動の公表	
	(3) 家庭の教育力向上に向けた保護者参加の事業の検討	
	(4) 文化財行政の市民, ボランティアやNPOとの協働	
	(5) 教育行政運営方針の内容について	
IV	教育行政評価委員会の答申を受けて	P 65